れすキゅーME!
R♥M
VOL.4
巻田佳春
Yoshiharu Makita
Champion
RED Comics
RED

れすキゃー R♥M
ME!
巻田佳春
Yoshiharu Makita
VOL.
4
Champion
RED Comics
RED

CONTENTS

出張版 ——— 003

第34話 ——— 007

第35話 ——— 023

第36話 ——— 031

第37話 ——— 047

第38話 ——— 063

第39話 ——— 079

第40話 ——— 103

第41話 ——— 121

第42話 ——— 139

第43話 ——— 159

最終話 ——— 173

Yoshihara Makito

Rescue ME! VOL.4

♥このお話は♥

平凡な高校生・正行さんのお家に、突然家政婦として乱入してきた同級生の美少女・清水さん。家政婦どころか、「奥さん」を自称して住み着いてしまった清水さんの想像を絶するラブアタックに、純情な正行さんのハートは陥落寸前!?

初出：チャンピオンREDいちご　VOL.37（2013年4月）～
VOL.45（2014年8月）
チャンピオンRED5月号（2013年3月）

この作品はフィクションであり、
実在の個人・団体等にはいっさい関係ありません。

たっ
たっ
何故下着姿で
大変大変!!
大ニュース!!
私と正行さんが
実は入籍していた
事がバレたとか!?
清水さんっ!!
そういう嘘は
ニュースじゃ
ない!!
アンタの下品な
腐れジョークは
お呼びじゃないの!!
くわっ
結花さんは
失礼ですねっ
出張版

※3巻限定版に付いたOVAの事です

おにーさん 調子くれて
その下劣で穢れた欲望を
満たそうなどと考えては
いませんよねえぇ？
ずずず
うわっままま
麻衣ちゃんっっ!!
ないないっ
考えてないっ!!
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ

ありえる。
うえぁっ
ないからっ!!
ところで!!
さっきから
凄く気になって
いたんですがっ!!

何故4人とも下半身裸なの!!
おぽぽぽーん♥

何故って……そういう漫画ですし?
それが一番の理由よね――
うんうんっ
…だそうですっ
そういう漫画なのでアニメもそんな感じみたいです。

第34話

……思ったんだけど！
なんか不公平な気がしてきた！

不公平？何が？
御飯の事かしら……
はっ
違うわよっ
バカじゃないのっ？

居候3杯目にはそっと出し的な？
ちがうってばの！
だから御飯から離れなさいよ

ふーん
結花さんも望まれぬ居候として少しは遠慮ってものをですね
うがぁあああっ
喧嘩売ってんの!?

だっ
らっ
かっ
違うっつーの!!
私は家でしか
お兄ちゃんと一緒に
居られないのに!
さやかのヤツは
学校と家で
お兄ちゃんの
二重取り
じゃないの!!
そんな事を
言われてもなあ
学校も違う
年齢も違う以上
それは
どーしようもない
事ですね♥
実際
どうしようも
ないと思うよ
ずるいずるい
ずるい~~っ!!

きっと学校では
隠れて
こんな目に…
オラオラァ・
オマエの舌で
奇麗にしろっ
ふぁいっ
女王様っ
ぐいっ
ガク
ガク
ガク
ガク
どんな図だよ
遭ってるワケが
ないでしょ！

可能性があるって
だけで 私はもう
おかしくなりそう
なの!!
すでに何処か
おかしいのでは…
主に脳とか。
ばっ

私は正行さんに
イジメられる方が
好きですねえ♥
ほらっ
私は攻められ上手
正行さんは
攻め上手な所が
ありますから♥
聞いて
ないから。

そこで私がちょっと
思いついたのが
お兄ちゃんとの時間を
シェアしたらどうかって事なの
シェアあ!?
流行りの
タイトル風に
言うと「篁結花は
お兄ちゃんを
シェアしたい」
そういうのは
いいから!
具体的には
時間で区切って
相手の持ち時間の間は
お互いに手も口も
出さないようにする
なあっ!?
むぎゅあっ
そんなの
馬鹿げてますよっ

どこが馬鹿な事だってのよ！
本当ならあんたみたいなイヤラシイ女なんて今すぐ追放したいの！そこを我慢して提案してあげたんだから感謝して欲しいくらいなの！
僕の意思はスルーされてるの!?
そっ そうですよ!!
正行さんの好みは「ちょっとえっちな女の子♥」なんですからね！
それは僕の意思じゃない！
そうじゃなくて!!
私は正行さんの為にガンバってるだけです!!

大体 結花さんが居るから
正行さんが私の事を
押し倒さないんですよ!!
いてもいなくても
そんな事しませんけどね
本来なら2人きりで
じっくり
ねっとりとした
生活を送って……
そう! それ!
それなのよ!!
へ?
それ?
だから!
2人きりになる
時間が
少ないのよ!
お兄ちゃんと!
私とあんたは
お互いに
邪魔しあってて
そこを忘れてんのよ

私が邪魔しなきゃ
一気にイッちゃった♥
って出来事
あんたにもあるんじゃ
ないの？
そっ
そういえば…っ
ピキ
ピキ
ピキ
つい先日も
もう少しで
こんな事とか…
僕が洗って
あげるよ♥
やあぁ…
強くしないでえ
もにゅ
もにゅ

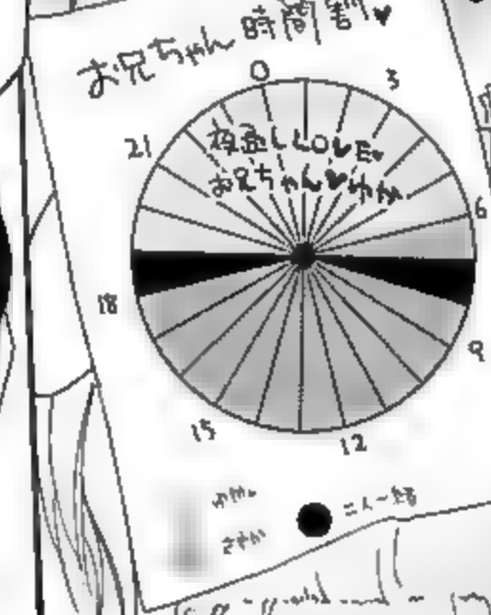
お庭で立ったままとか…
こんな所でお おしっこなんてできませんっ
早くしないと近所の人に見られちゃうよ?
ガーン
考えてみたらいっぱいありすぎるっ
今まであと一歩で邪魔されていた事が全て現実に……!!
私の知らない間にそんなギリギリの行為を……っ!
SHOCK!
いや 普通にOUTだろ!

しかし奇遇ね
実は私も……
0
びくんっ
ぴくっ
僕が拭いてあげるからくしなさいっ
そんなあ…
外でふきふきされそうに…♥
きゃん
どんなシチュエーションなんだよっ!!
だあああ
キャー
ていうか僕はどんだけ尿が好きなんだよっ!!

もちろん
お兄ちゃんが
尿だけの男じゃ
ないって
わかってるから！
はっ？
えっちな格好をさせる
のが好きなんだよね！
何度かキワキワの
水着を無理矢理
着せられたじゃないっ
写真撮ってやる
から手を後ろに
組んで！
こんな水着で
プールなんて
行けないよお
結花ちゃんは
こういう水着を
何処で買ってんの
私も こういう
チャンスを何度も
つぶされてるのっ
ぐぬぬ

こういう時に
お互い
邪魔をしない為にも
時間を決めたら
良いと思うのよ
ふむ……
言われて
みれば……
むぎゅ
確かに 結花さんの
言う事にも
一理ある気が
してきました
その上で
お兄ちゃんが選べば
お互いに文句無い
でしょ!?
大枠はそれで良いとして 細かい部分をどうするかですが…
そこもバッチリ
考えてあるし!
時間割とか!
だから
僕の意思は
どうなって
んのよ!
どよ
どよ
どよーーん

じゃじゃ――ん♥
これが私が作った
「お兄ちゃん時間割」
だよっ



何言ってるんですかっ
学校は勉強する所で
計算には
入りませんよっ
むしろ学校でのが
私も勉強 運動
委員会活動と忙しくて
正行さんと何も
出来ないで
いるのに……
えっ!?
ぐっ
ぽっ
…あら?
何かしら?
ビキッ
いや何でも
ないですハイ
それに同じクラスの女子が
正行さんに近づかないよう
それとなく誘導したりと
気を遣う事も多く…
むきゃあぁあぁ
そんなのは
どうでもいいの!!

学校が同じなら
私だって
お兄ちゃんに
体育倉庫に連れ
込まれたいのに!!
びくんっ
びくんっ
ガク
ガク
ガク
ぴくん
確かに私も
正行さんに
薄暗い倉庫や教室に
連れ込まれましたが
良い思い出ですね…
結花さんが
あこがれる気持ちも
わかりますが……
まあなんにしても
その変な時間割は
却下します!!
え――っ!
なんでなんでなんでよお

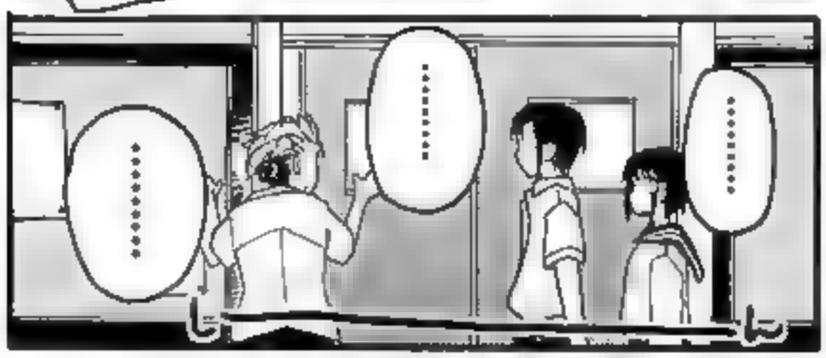
当たり前でしょう！
人の都合も考えずに
2人して勝手な話を
進めておいて!!
うぐぐ
ずーーん
とにかく そういう
しょーもない事は
考えず 今まで通り
ですね……
今まで通り
って事は……
キリッ
他人の目があっても
激しくアプローチ
してこいって事ね！
キリッ
私としては
ちょっと残念だけど
お兄ちゃんの言う
通りにするっ
私も今まで以上に
ガンバらなくては…
結花さんには
負けませんよ！
こっちだって
負けないからっ
いやいやいや！
えっあの…
そういう意味
では……
どっちにしろ
正行さんの意思は
スルーされるという
いつも通りのお話。

第35話
皆様 この男を
おぼえておられる
だろうか?
ふむ
彼の名は松下(まつした)
この作品の主人公
正行の友人である
キーンコーン

ここが正行の
入ったっていう
読書部だな…
読書部♥

一年のカワイイ子や
清水さんも出入り
してるって話だし
怪しい香りがするなっ
キリッ
ヘンシ

おれ？ゆが
見えないっ
正行のヤツ 案外
むっつりだから
俺が監視して…
松下!!


……
……

おっおう正行！
こんな所で奇遇だなっ
お前は何故
こんな所に？
監視って何を？
……

いやー 2年の今頃になってから部活なんて何か秘密でもあるのかって思ってさ……
ひっ秘密なんてあるわけないってーの！
小園さんが 新しくクラブを作りたいって言うから人数合わせで協力したんだよ
小園さんて
その子？
ああ 紹介するよ 小園杏奈(あんな)さん 委員会も僕と同じ美化委員会なんだ
…初めまして 松下サンのお噂はかねがね……

えっなにに俺って前々から注目されちゃってたって事？
HA
HA HA
HA
HA
HA
…はい
いやあ照れちゃうなーっどんな噂なの？
…いくつかありますよ例えば……
まさかと松下って有名人？
松下の話なんて小園さんにしたこと無かったと思うけど…
友人ヅラをして水谷先輩に付きまとってるとか。
そのせいで女子の間でホモ疑惑が流れていたりとか。
なんだよ その噂は！
なあ正行！「僕たち友達だよね」
ぽ
うぅん ホモは違うけどね
って何故雅史END的発言を……

あとコレは
人格攻撃じゃあ
ないんですけど
松下さんって
情報屋キャラと
しては 持っている
情報は少なく
流行を押さえるなら
中性的魅力がほしい
ところなのに皆無
微妙にただよう
爽やかさのせいで
エロキャラに振り
づらいとか。
ごふっ
ブブリ
あとさっき
ホモアピールに
使ったネタが
ちょっと古すぎ
充分攻撃に
なってるよ!!
ガクッ
あ……でも
エロキャラ仕立てで
いけるかもですよ!
松下サンって
中学生の彼女がいますもんねエ♥
ぴく
ほえー
へー——
松下やるなあ
中学生の彼女とほっ
何故
それをっ
だだだだっ
ウフフ♥

大橋千都世さんですか
お名前も見た目も
可愛らしい方ですね♥
ひいっ
きゃ
にっこり
大橋さんは中2……
という事は 在学中に
知り合ったわけじゃなく
中学生狙いで彼女を
ゲットしたわけですね
がはっ
だからって
2人きりの時に
「お兄ちゃん♥」て
呼ばせてるのは
どうかと思います
ぐげごばっ
まあ
この辺を磨いていけば
ちょっと変態入った
ロリコンさんキャラとして
レギュラーも
夢じゃないです♥

そんな
親の敵みたいに
叩かなくても…
どんより
どよ
どよ
だってゲームでも
アニメでも 松下さんの
ポジションで彼女いたら
クビですよクビ
そんな理由で
叩いてたの…
それだけじゃなくて
早く部屋から
遠ざかってほしい
からですよっ
ひそ
ひそ
何でまた…
むぎゅ
たぽぽん♥
清水先輩が
とんでもない姿で
出てきたら大変
じゃないですか！
ああ…

まあ 松下も今日の叩きは忘れてだなロリコン道を驀進してくれ！
やかましいっ
うおおお
今日は帰る！正行のアホ！
女の子の悪口を書わないあたりは評価してあげてよ
え――っ
でも早く帰ってくれてよかったですよ～～～
何で？
実は部活だから今 下着つけてなかったんですよドキドキでした
ちょっと！こんな所で!!
やだっ見ちゃ駄目ですっ
ぐはっ
松下が大活躍するアニメ同梱の3巻は只今予約受付中です！（すでに完売！）
第35話／おしまい

お兄ちゃんにちょっと相談したい事があるんだけどいい？
僕が助言できるような話なら良いんだけど…
第36話
…ってまた変な相談じゃないだろうな…
うーん
がばっ
ちょっと！失礼でしょ!!

いや
今夜は清水さん
帰って来ないって
連絡があったから
結花ちゃんが何か
企んでるのかと…
ごめんね
へ――♥
そうなんだ♥
お兄ちゃんの発言に
ビミョーに
ムカつく所があるのは
置いといて
そっかー 今夜は
2人きりなら
ちょっと冒険的行動に
出てもいいのかも♥
ちょい!
相談とか
言ってたの
忘れてるよ!!
しっ失礼なっ!
忘れてるわけ
ないでしょ!!
じゃあ服の前を
はだけてるのは
関係あんの?

えっあのっ
今日ちょっと暑い
かなーと思って!!
暑いと思うなら
ちゃんと
着替えてきたら
いいでしょ
清水さんが
居ないからって
だらしない格好は
駄目だからね
ずーん
えう……
家だからといって
むやみに服を
脱がないこと!
はぁい…
じゃあ
着替えてきたら
結花ちゃんの話を
聞くからね
うう……

あと
着替えはちゃんと
自分の部屋でっ
もう……
わかってるってば
少し調子にのってる。
ビシッ
うヌ――ッ
お兄ちゃんめ……
調子に
乗っちゃって…

文句が言えない
格好をして
こらしめてやろう♥
ドクン ドクン
そそる

三十分経過。

結花ちゃんも
僕の言う事を
聞いてくれるように
なったなあ
コンコン
おにーちゃーん
入るよ――

あ どうぞー
やけに遅かったな

って何故
水着なの!!
おまたせ♥
ええっ!?
え――水着じゃ
ないよ――
ちゃんとした
服だし♥
夏向けで
生地もかなり
薄いんだけどね♥

でも その服は
布の面積が少ないし
スカートも短いし…
言われた通り
服は着てるのに
文句あるの!?
いや色々と
見えちゃって
マズいかなあと…
はぅあっ
ああ♥ それなら
下着は付けてる
から大丈夫だよ♥
ぴらりん
くいっ
見せなくて
良いから!!
ぎゃあああっ

だったら何の問題もないってことよねェ？
うっまあ一応服みたいだし…
それから一つ言っておきたいんだけどお
いっつもノーパンノーブラの女の方を注意すべきじゃ!?
言われてみればそうかもしれない

何故か さやかは
しっかり者扱い
ってのが
ひっかかるのよねっ
ぷん
まあ今は
その話は
置いとくけど
それでね 相談って
いうのは学校のこと
なんだけど……
エヘヘ〜♥
学校？
たんてまた……
お兄ちゃんには
ウチのお母さんに
一緒に頼んで
欲しいんだけど…
ぬぅ

私 お兄ちゃんと
一緒の学校に
行きたいからさ
ドキドキ
お願い♥
駄・目♥
ニヤニヤ
今の女子校に
通うのがウチに
下宿する条件
だったでしょ
何で即答なのっ
わわっ
ねえっ
ちなっ
当たり前じゃん

大体 友達とか
どーするの
麻衣ちゃんだって
悲しむよ多分
もが〜
でも高校生活は
一度きりだし！
私もお兄ちゃんと
同じ学校行きたい！
そう言われてもなあ

もし言う事を聞いてくれるなら今すぐ私に好きな事していいよ♥
どき
どき
どき
お兄ちゃんが持ってるえっちな本みたいな事してあげるし♥
ちょ
ちょっ
ちょっとっ
するわけないだろそんな事!!

ぴんっ
ぴくんっ
ぴくんっ
ぴくんっ
これってもしかして一石二鳥の策？
ウベー
フーン
どぴゅん
結花たんってば楽しそうですねえ～～～～～
はは
はは
はは
はは
はは
はは
げえっ
麻衣っ!!

清水のおねーさんに頼まれたので来てみたら…！
きりっ
これは麻衣さんにしか頼めないことですよっ！
たぽぽん
たぽっ
清水さんに？
ていうか回想シーンなのに何故裸なんだ
ぷにっ
ちいっさやかめ…っ
急いで来て本当に良かったですよぉ～～～っ！
いらん事を…
清水さんGJ(グッジョブ)!!
おっ
しかも！

わわわ
この格好は!!
私が結花たんに着て欲しくてプレゼントした服っ!!!
それを私の前では着てくれないのにお兄さんと二人きりの時に見せるとか…どういう事なのか…
結花ちゃんが相談がどうのって自分から服を…っ
その服ってそういうことだったんだ
ぶるぶる
ぶるぶる
ちょっ！やっあの！
ガクガクガク

相談って……
何のデスカァ？
ゴゴゴ

今夜は夜通しお説教でしょう♥
オールナイトコース♥
ひいいぃ〜っ
ばたばたじたばた
バタン!!
ふ——っ危なかったというか怖かった…
まったくですっ
って清水さん!?
はい♥
正行さんを一人にするのは危険だと思って麻衣さんにお願いして正解でしたっ
でも心配だったので今日は実家に泊まらず戻ってきました♥
はあ……まあいいですけど
っていうか一つ聞きたいんですけど……

なんで そんな格好なんですか…
何故って…
海軍に対抗して陸軍プレイですよ!
ふんすっ
そりゃ結花さんのセーラー服に対抗して極短軍服を着たに決まってるじゃないですかっ
まあ正行さんが望むならもっとキワキワのセーラー服に着替えてきますが♥
いや どっちもいらないので!
それとも正行さんには野戦服で草むら…とかの方が良いかしら?どうせ脱げちゃうけど
サファリスーツ 野外プレイ
みんな何処でこういう服を買って来るのだろう…と思う正行でした
別に好きじゃないよ
「良いかしら?」じゃないよ……
第36話／おしまい

第37話

あの～～～～
ちょっと お2人に
お聞きしたい事が～
今って お時間
大丈夫です～？
はあ
いいですけど
何かなっ
あら麻衣さん
何ですか？
あっすいません
お兄さんには
聞いてないので
ぐうっ
むしろ何処かへ
消えてもらっても
いいくらいかも
しれない

大体 何で
おねーさん達と一緒に
居るのやら……
ウチの学校の前
だからだよっ
まあ お兄さんにも
関係あるから
いいですけど——
多少キツい事を
言うかもですけど～
気にしないで
下さいね～～～♥
何 なんか悪口
言われるの？
ボク
まあまあ
それで聞きたい
事とは？

あのですねっ
おねーさん達はお兄さんの何処が良くて一緒に居るのですか〜〜〜？
ぴっ
ぱ
正直ウダツのあがらない将来性も微妙なひ弱なボーヤって感じじゃないですかっ
あ
そんな風に思われてたのか
まあ確かに先輩はちょっとナヨッとしてる感じがあるかも……
ガーン

でも
でもっ
委員会での先輩は
カッコ良いんですっ
キリリとした眼差しで
仕事をテキパキとっ
おろおろ
はう
ふーむ
ほほう
小園さんの目には
仕事が出来る男に
見えると……？
やっぱ仕事が
デキる人って
格好良いですし♥
ふむ——
女性の前では
出来る風を装うのが
上手いということか…
じろっ
結花たんも
この騙しのテクに
やられて……
おいおい
おいっ
話聞いてた!?
「仕事できる
格好良い人」って!!

やだもう
正行さんたら
自分で「格好良い」
だなんて♥
なんなの!?
清水さんは
僕の敵なの?
とんでもない!
私は何時(いつ)でも正行さんの
言う事を聞く女ですよっ
朝ごはんの仕度から
夜のベッドの中まで
24時間365日味方です♥
何故そんな
ヤラしい感じの
発言するの
やはり
このマインド
コントロール力は
脅威……っ!
違うでしょ!!

というか 何でも
言う事を聞くのに
何も起きないとか…
少しは過ちが
あっても
良いのにっ
まあ それは
良いとして――っ
それで あの
おねーさんは
何がきっかけで…
いやもうそれは
語り尽くせぬくらい
一杯ありますよ！
あっ軽くで
良いです
から～～～
むーそうですか？
じゃあまあ軽く
行きますか…
私も
気になるから
楽しみです♥
お願い
します～～～

まず母親同士が将来子供が生まれたら～みたいな約束してたり？
実はお互い子供の頃何度か遊んでたり？
その時 野良犬から私を守ってくれたり？
他にはいじめられた子猫を助ける所を目撃したり横断歩道でお年寄りの手を引いてあげてる所を見ちゃったとか
かあっ
こくん
そういうの見ると胸がキュン♥ってしちゃうじゃないですか♥
そういえば正行さん私の事忘れてたんだけど入学したばかりの雨の日に黙って傘を貸してくれたりもしましたね♥
やっぱり運命の2人なんです♥
そっそれはおねーさんの妄想とかですか～～～？
うそついてどうするんですかこんなこと！
違いますよっ全部 実際に私が経験した事です！

ですよね
正行さん♥
はあ…
まあ…
でも そこまで
行くとちょっと…
気持ち悪い？
ちょっと
アレなのが
良いんです!!
気持ち悪いってのを
否定してくれ
ないのっ!?
うう――ん～～～～
お兄さんの
気持ち悪さは
再確認できたけど
本来の目的は
これじゃあ全然
果たせません～～～
目的って僕への
嫌がらせだったん
じゃないの？

違いますよう～～～
結花たんが
お兄さんみたいなのを
好む理由が全然
わからないので～～～
おねーさん達に話を
聞いて答えを
見つけるつもり
だったんです～～～
それがわかれば～～～
私もお兄さんみたいに
結花たんを好き放題
できるかなあって…
好き放題とか
無いから!!
正行さんはラッキー
スケベの確率を自在に
操る男ですよっ？
舐めないでください!!
そうですよ
先輩は女を狂わす
何かを持ってます！
2人とも僕を
馬鹿にしてる
でしょ？
うう～～～
すみませーん～～～
おにーさんの力を
甘くみてました
～～～
その部分を
謝られてもな…
正行さんの一番
良い所を理解して
もらえて
良かったです♥
それ何 いやらしい
所が一番の取り柄って
意味なの？

ってよく考えてみたら……
どんより
みんなと話をしていて気が付いたけど最近 正行さんにラッキースケベられてないというこの恐るべき事実…っ
ぐっ
そっそうよっ！考えてみなくてもちょろっと裸を見られてるくらいで何も無いし！
こんなの子供だましだわっ
もっと直接 肌と肌のコミュニケーションをしなくちゃだめ!!
私もまだまだだぜっ!!
まったく私らしくも無い油断をっ！

そこで今夜は♥
ドゥーフフフ…
じゃじゃーん
清楚さを演出しつつ
ちょっとしたアクシデントで
即脱げるワンピースで
ラッキースキンシップを
狙ってみましょう!!
すけそうですけない
でも何かすけそうな生地
肩ひもゆるゆる
たぷん
ぷるん
ヒモをひっぱると簡単にほどける
はじけやすいボタン
そして そこにノー下着という甘く危険な香りを漂わせる事によって正行さんもメロメロに!!
注 清水さんの勝手な思い込みです。

というワケで♥まつさゆっきー…!!
ばん
ちょっと！結花ちゃん!!
ズゴーッ
ああっ!?
あっ清水さんっ丁度良いトコに!!
ぐいっ
むにゅん
やぼっ
2人とも何してるんですかっ!!

どういう事ですか正行さんっ
だばっ
ぐえぇ～っ
結花ちゃんが水着で忍び込んできたから追い出そうとしてたんだよ～っ
ぷふぁっ
本当ですね!?
ぐぃっ
ウソだったら二度と胸を使って背中を流してあげませんよ!?
いや 今までそんなのされた事ないので別にいいですが
むぎゅっ

そっそれじゃ
早く僕の上から
どいて下さ…
むぎゃっ
どすっ
あんた いつまで
お兄ちゃんに
乗ってんの
早くどきなさいよ!
びいっ
振動かすの
やめなさいよっ
汚らわしいっ!
ゆっ結花さんこそ
正行さんの顔に
乗ったりして…!
ぐぬぬぬぬっ
ぎりっ
ぎりっ
たぽーん
ぷにっ
ぷにっ

あぁん♥
正行さんの熱いのが
当たっちゃってます♥
お兄ちゃんの
熱い息が私の
下半身をくすぐって…♥
口喧嘩してる
フリをして少しでも
時間を稼がなきゃ♥

なぜいつも
こんな災害に
見舞われるのか？
と思う正行さんでした。
どきなさいよっ
そっちこそっ

うーん
どしたの結花ちゃん
ムズカシイ顔して
なんかまた
変な計画でも
考えて……
うーん？
第38話
何言ってんの！
もうすぐ体育祭が
あるから色々計画
立ててるの!!
アホなの!?

まあ その体育祭で
麻衣と勝負しようって
話になっちゃってさー
うぇ
ギュッ
それでさー
あの娘がどうせなら
何か賭けたら面白い
っていうからさー
賭け？
なんでこんな
悪そうなの…
はぁ それで真剣な
顔して考えてたのか
何賭けたのか知らない
けど 頑張ってね
そうねー 実は
お兄ちゃんにも関係
してくる話だったり
するからなぁ…
えっ!?
がんばうないと!!

もうすぐ～～～
体育祭ですけど～
準備とか何か
してます～～～？
は～～～
は～～～～ん
そーいやそーねー
別になんも……
なんでそんなに
やる気なさげな返事
なんですか～～～っ
えっいや
実際どうでも
良いっていうか…
どうでも良くは
無いですよ～!!
いいですかぁ!!
体育祭ってのは
クラスのみんなが
心を一つに戦うという
崇高なイベントな
ワケで～～～～
まあ あんたと
私はクラス違う
けどね…

なんだか結花たんに
無理矢理にでも
やる気を出させたく
なってきた〜っ
つまんない事にこだわるのねえ
あっそう…
キュピィィィィン
むむむむ〜〜っ
……ぴんっと
きたぞっ
どろどろ
ニョホホホ♥
まあいつも危ねえ思いしてるけど…
なっ何よ…
気持ち悪い…

どん
負けた方が
勝った方の言う事を
何でも一つ聞く！
この勝負で
どうですか～!!
やる気出たでしょ～
なっ!?
ぶんぶん
ってだから何で私が
そんな話に乗らなきゃ
なんないのよっ
う～～～～ん
ノリが悪いです
お兄ちゃんが見に来る
とかなら別だけど
そうじゃないし……
…おにーさん!?
……そーゆう事なら
こうしましょう～っ

お兄さんには
何度も何度も
いやらしい事をされて
しまっていたので～～～
今度おにーさんに
責任取って貰う意味で
私の下僕になってもらう
おうかな～～～って～♥
ガビーン!!

ちょっと
ちょっと!!
体育祭と
お兄ちゃんは
関係ないでしょっ
まっまあ
お兄ちゃんが
えっちなのは私も
認めるところだけど…
そ・こ・で〜〜〜
結花たんと私で
おにーさんを賭けて勝負!
って事で〜〜〜っ
うまくいったかも〜〜♥
私のクラスが勝ったら
おにーさん(と結花たん)は
私のもの!
結花たんのクラスが勝ったら
おにーさん(と私♥)は
結花たんのもの〜っ
いいわ
受けて立つわ!!

……というわけで
お兄ちゃんを賭けて
戦う事になっちゃって
さあ～～～
え。
何故そこに僕が
出てくるんだよっ
え？ 何？
今の私の話ってば
ちゃんと聞いてた？
やっ まあ
聞いてましたけど…
元はと言えば
お兄ちゃんが麻衣に
えっちな事したせいでしょーが!!
してないよ!!

まったく!!
私にえっちな事を
するだけでは
飽き足らず!!
ぷんすか
基本的に僕から
何かした事って
無いよね？ね？
とにかく
お兄ちゃんの
不始末を私がつけて
あげるんだから感謝
してほしいくらいよ!!
しゃわっ
え――……

ボンヤリしてるなら
種目別の攻略法を
一緒に考えてよっ
ボヤリって…
攻略法って
いってもなあ
練習を手伝って
くれるってのでも
良いけど
結構有名。
それならまあ
私も麻衣も
走るの得意で
100m走から1500m走まで
ほとんど互角なのよね
リレーも二人とも
出るし……
へえ……！
すごいね！
となるとフィールド競技か
あとは団体戦か……
これぱっかりはクラスの
力だからなあ……
団体戦っていうと
玉入れとか
綱引きとか
騎馬戦かあ…
えっ 結花ちゃんの
学校って女子校なのに
騎馬戦なんてやるの!?

そうか！
騎馬戦ね騎馬戦!!
これは重要だわー
かなり重要だわー
ーん
ZZ
ぎゃぴー
そっそうなの？
まあ団体戦ってことで
得点高いのかな……
うーん
しかし騎馬戦かあ
そんなの練習の
しようがない気が
するけど…
騎馬戦の♥
あっ♥ すごぉく
良い練習方法を
思いついちゃった♥
はあ…

これが「良い練習」って
言うから付き合って
あげるけど……っ
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ
頼むわよ
お兄ちゃん♥

いいわよっ
すごくいいっ
行け！ お兄ちゃん号♥
これ 騎馬戦と
関係ないような…
うーん…
練習になってんの…？
いつもは私を
よつんばいにさせて
楽しんでるんだから
今日くらいは我慢
してよ!!
もう
してないよっ！
一回もしてないよっ!!

はう〜っ
あっ
はうっ…
なんだか気持ち
いいかんじに……
ぐりっ
ぐりっ
ぐりっ

あいたた…
結花ちゃんは
大丈夫？
あん♥
もにゅ
もにゅ
お兄ちゃんこはぁ♥
ええっ!?
むくっ
私の胸そんなに
キコッ♥ってしたら
駄目だよぉ♥
ふにゅ
やあ～～ん♥
いやっ
これは違っ
さゅ

でも お兄ちゃんがしたいなら最後まで……いいよ♥
ドクドク♥
バタンッ
ちょっと！何言って…!!
あらあら♥
あっ
清水さんっ
ぷしっ
ぷしっ
まーん。
あのっこれはっ違うのでっ
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
ふふふ
へえ～～～～楽しそうですね♥

そういう事でしたら
私も容赦する気は
ありませんよ……
やばいっ
たぽん
たぽん
さあ結花さんっ
どきなさいっ
むに
正行さんの上も下も
私の指定席♥
なんですからね!!
こっちは遊びじゃ
ないの！ 邪魔!!
むに
むに
なんとなく予想して
いた通りのオチだなあ
と思う正行でした。

第38話／おしまい

第39話

ただいまぁ
まーさーゆーきさぁん♥ ちょっといいですかぁ♥
にこ
どよーーん
……なんでそんなビミョーな表情をしてるんです？
きっ
えっいやなんかちょっと嫌な予感がしたというか…
びくっ
失礼ですねっそんな事ないですよっ
ぷんっ
ぷんっ

別に変な事を頼みたいわけじゃないですよっ
はぁ
別にそんな事ばかりって気もするけど、悔しいので黙っておこう。
はぁ
JINSEI シミュレーション すごろくと言いまして。
みんなで集まった時遊べるようにすごろくを買ってきたんですよ
最近出た製品で面白いらしいんですがみんなで遊ぶ前に…
ほう?
ゲームですね
なるほど「テストプレイ」ってことか

そんなあ「テスト」だとか「プレイ」だとか恥ずかしいかも♥
どういう意味に取ってんのよ！
身体が火照っちゃいます♥
正行さんの考えたえっちなプレイの一つなのかなと…
あれ？違いましたか？
お得意でしょ。
違うよ!!
得意じゃねえっ
勘違いすぎてびっくりですよ!!

あ あれ 変ですね
正行さんの表情から
見て 絶対そうだと
思ったのですが……
って 正行さんの
性癖考えるのは
後にして！
うぉいっ！
んじゃ ちょっと
ゲーム取って
きますから
待ってて下さい
ついでに
着替えてきます
はいはい
着替えてるとこ
覗かないで
下さいね♥
……。

ちょっと！
正行さんっ！
は？
何で私の部屋に
来なかったん
ですかっ！
もうっ
JINSEI
SIMULATION
SUGOROCK
ちらっ
ちらっ
たぷん♥
正行さんが
覗きやすいように
折角ゆっくり
着替えてたのに！
知らんがな…
ふん

それより
そのゲーム
試すなら
早くやろうよ
フムン…
…居間では
ちょっと
遊びにくいかも
へ？
ゲームするのに
場所はあんまり
関係ないよね？
魔術的見地から
やはり正行さんの
お部屋の方が
良いかと
ぐいっ
魔術的って…
ちょ ちょっと
清水さんっ!?

その「魔術的見地」ってのがすごく気になるんですが！
いいからいいから♥
はあ～～～♥正行さんのにおいでいっぱいですねえ
ちょっとやめてよ
さて♥
それではゲームをはじめようか
ばばーん
…なんでそんな言い方なの……
カッコつけです♥

というわけで
気合い！
入れて！
いきます!!
ぽい
ていっ
ぐぐぐぐっ
こてん。
まずは6…
宝くじに当たる。
3000万円。
ちっ
うわっいきなり
良いスタート
じゃないですかっ
差がつくなぁ
おほほほほほ
え？
舌打ちって
何か問題でも？
いえ 何でも
てい
んじゃ僕も
いきますよっ
と！
KONJOH

えーと……
「サービス残業の多い
ブラック企業に就職。
月給15万円。」か
サービス残業の多い
ブラック企業に就職。
月給15万円。
カードを一枚引く
あ 正行さん
そのコマはカードも
引くんですよ
なるほど…って
何故 カードの
背面に五芒星が…
まあいいや…
げっ
右隣のプレイヤーの
右側の乳房を…
ってなんだこりゃ！
ドキッ
ドキッ
ドキッ
ぷるるん
なんでだよっ
あっあの
どうせなら直接
お願いします♥

もみもみしてるって。
だってカードに書いてあるじゃないですか
ひっ
書いてある事がおかしいんだよっ
ウフフ
この「JINSEIシミュすごろく改」のキモはカードにありっ
ハプニングカード通り行動を取らないとヤバイ事になるんです♥
KON JOH
何それ!?

なんかいろいろ呪いが掛かりますっ
だから早く早く!
ちょっ ちょっと!
何だってそんな危険なものをっ!!
その方がスリリングで面白いかなと思いまして♥
それってもしかして清水さんが…
はい♥私が付け足したルールです♥
うおおいっ!!
くわっ
KOH JOH

それより早く
カードに
書いてある
通りに!!
ちょっやっだめっ
むぎゅう♥
しゃわわわわ
SE1
あっ
消えたっ!?

カードの
記述通りにすれば
消えるんです
ただ時間制限も
あるんで気を付けて
下さいねっ
この辺の新感覚な
バランス調整が
とても
難しかったんですけど
良い感じですね♥
なんてひどい
ゲームだ

さあ
いきますよ！
ぽい
1 2 3 4…
お！
カードキター!!
ギャー!
ほっ
ってなんだ…
「水着に着替える」
だけか……
あんまり良い
カードじゃなくて
残念です
ドキドキ
まあゲーム中に
そんな水着に
させられるん
じゃね…
KONJOH
いえ どうせなら
「キワキワ」か
「スケスケ」の
水着の方が……
それ 十分
「キワキワ」だから!!
KONJOH

それより早く！
ゴールしてゲームを
終了しないと
カードの呪い全部私達に
掛かっちゃいますよっ
うげえ
カードの
コマじゃなくて
良…くねえっ
なんだこれ!!
キレてないで
書かれてる事を
早く！
…で 清水さんの
そのアレなポーズは
何をしてるんです？
何言ってるんですか
正行さんが
触り易いように
してるんですよっ

ああ でも考えたら
水着より制服の方が
良かったですかね
リアリティ的に
そういうの
いらないから
KONJOH
正行さんの為に
言ってるのに何て
言い草ですかっ
ハイタッチ！
カーにも消えたっ
えっ もっと
撫で回して…

やはり自分で
良いカードを
引かなきゃ
だめですねっ
JIN
EI
ニンマリ
うわぁ…
こうして正行さんの
ひざの上に乗せて
貰うのも久々です♥
ちょっ
誤解を招く
発言を…
あとは
私のことを
上下にゆさぶって
くれれば♥
そんな事言いて
ないでしょ!!

まあ♥
そんなに遠慮
しなくても♥
ちょっと！
ゲーム！
ゲームは!?
ゲームより
既成事実が
大事です♥
ばんっ
ゴルァ!!
何してんの!!
お兄ちゃんの
部屋から妖しい
波動を感じたと
思ったらっ!!

お兄ちゃんの部屋に結界が張ってあって変だと思ったら…
こっちのカードは強制力がものすごいけれど
JINSEI
すごろくの盤面に書いてあることには特になにも無いわね
えっ
そうなの!?
だまされた!?
ゴールする前にゲームやめちゃうとペナルティの魔法が発動するみたいだけど
さやからしい姑息な手ね！
ぐぬぬ

でもまあ
結花ちゃんの
おかげでゲームも
終わってよかったよ
何言ってるの
ゲーム自体は
終わってないわよ
へ？
リセットされました。
結花さんが
この部屋の結界
破って入って来たので
ふりだしに戻っちゃい
ましたよ
どういうルールなんだ！
げえーっ
マジで？
私も参戦するから
安心して
お兄ちゃん♥
仕方ない
ですね…
もう
やめたい…

そんなこんなで。
お兄ちゃん！
いやがらないで
ぐりぐりするの!!
ムグググ…
ほらっ正行さんっ
ちゃんと二十回
ぎゅっぎゅって
して下さいっ
もにゅ
もにゅ
こういうのも
ちょっと……

…結花さん
やりますねっ
そっちこそ
引きが
良いわね!!
むにゅ
むにゅ
むにゅ
むにゅ
すこぉろくとか
まっっったく関係
なくなってますが…
ニヤリ
いいでしょうっ
これで決着を
付けましょう!!
望むところ!!
N
I
I
E
I

「任意のプレイヤーの服を脱がせたうえで抱き合ってえっちな気持ちになる。」
「任意のプレイヤーのもっとも敏感な部分を全身を使ってマッサージしてえっちな気持ちになる。」
えぇ
ぱっ
冗談じゃないよっもうやってられないっ
そそくさっ
ガチャ
あっお兄ちゃん！
プレイヤーが終了前に部屋から出ようとするとペナルティがっ
キュ
ぴんぽーん
ぴんぽーん
ドカーン
これはちは――結花たれいま…
この感じ!!まさか高レベルの呪術が発動したのか!?

どーしたんですか
みなさんっ
はあ
はあ
ぐったり
ううう…
ううう…
はう
まさか3人で
淫蕩な儀式を
行っていて
失敗したとかっ
ザーン
びくっ
……まあ当たらずとも
遠からずというか
この後 麻衣ちゃんも
含め4人で3回戦目が
始まって正行さん涙目。

今週は美化委員の当番で毎日早起きかあ……
ふあああ……
ヤキャ
ねむー…
第40話
きゃっ
きゃっ
うわっ!!

ばたん
ごっごめん
清水さんっ!!
…って
?
?
?
あら?
まさやき♥
よく考えたら
僕の部屋
じゃん
ちょっと
ちょっと!!
なんで僕の部屋で
着替えなんか…っ

きゃっ
ああんっ駄目ですよぉっ
あわっ
ごっ
ごめんっ
ヤル

……って
なんで僕の部屋で着替えてるんですか!!
ビクッ
きゃんっ
まっ正行さんっ今日はお当番の日ですよね?
だから先に出かけるって言ってたのに…
それとココに清水さんがいる事に何の関係が?
何言ってんですか!
きりっ

どんより
正行さんが私の裸をうっかり覗かないように着替えの時間をずらした私の配慮ですよっ
それは配慮って言うの？
にっこり
ぎゅっ
それなのに一度ならず二度もドアを開いて見るなんて！
おおぉっ
うっ
たぷん
きゅん
二度目は私が中に居るのわかってたんですから！
熱すぎに入ったら私も来ちゃったんですけど
ぐぬぬ
少し気を遣ってくれても……

なんてことすんだ脱がせるの！
ぴくん
ぐいっ
ぐいっ
あっ！
とっとにかく！
着替えなら
自分の部屋で
して下さいっ
ばたんっ
ぷーん
ぷーん
む――勢いで
ごまかすなんて…
とはいえ こういう
流れに正行さんは
弱いとみましたっ
こうやって少しずつ
弱味や貸しを…♥
マホなの？
そうと決まれば
学校でも…♥
朝っぱらから裸で
気持ち悪い笑い方して
なんなの あんた…

なああああ
がらがらがら
うーん
さっきは勢いで
誤魔化しちゃったけど
後で謝った方が
いいかな……
なあ
いつもと違って
なんか怒ってそう
だったしなあ…
きゃっ
ううわっ
ごめんっ

なっ何故
清水さんが
委員会室にっ
びくっ
清水さんっ
ばーん
もう服
着てますよねっ
入りますよっ
ってなんで
さっきより服が
脱げてんのっ!?
ふぁぁんっ
びくんっ
たぽぽんっ
たぷんっ

うっ
というか
わざとじゃなくて
そのなんというか…
ごめん！
ちゃーんす
清水
そんなに
かしこまらないで
下さいよう
あっ
正行さんだって
男の子ですから
女性の身体に興味は
あるでしょうし…
えっあの…
あっもちろん私も
今日はわざと何度
も見ようとしてる
とは思ってないですよっ
はあ……
ところで何故…
委員会室に…？
ほら 風紀委員会も
今週の美化週間は
手伝う事になってた
じゃないですか
風紀委員の今日の
当番の方がお休み
しちゃったので
急遽 私が代役で

それで委員会室で着替えをしてたんですか……
うーん
にっこり
そういう事なので今日は よろしくお願いしますね♥
たぷん
はっはいっ
よかった…怒ってないみたいだな…
それじゃ僕は先に校庭の方に行ってますから
ちらっ
はっ
は――い♥
いつもはここで押しすぎて正行さんが引いちゃうんですよね

今日は逃さぬよう
じっくりたっぷり
ねっとりと……
水谷くん
こっちは大体
終わりました
あっはい～～～
どうもですー
普通に名字で
呼ばれた…
最近クラスメイトが
周りにいても
「まさゆきさん♥」
って呼ばれてたから
何やら新鮮な
気が……

いつもなら
そろそろ
人の居ない所に
連れていこうとする
時間帯なのに
ちょっと話が
あるから向こうに
行きましょう♥
清水
それとも本当は
まだ少し怒って
いるとか…！
いやいや
考えすぎ
かな…
うーん
正行さんがビミョーに
気にしてるうちに
なんとかしたい…っ
まずは
そこら辺に
結界を張って
人払いをして…
清水

そしたら中庭で…
青空の下でなんて
ちょっと大胆なのも
良いわぁ～～～♥
ほのぼのーん
どき
どき
どき
ふろ
ふろっ
ってだめだめ!!
これじゃいつもと
同じだから!!
ぞくっ
なんか悪寒が…
今回の
作戦は!
正行さんに弱味を
作らせて逃げられ
ないようにするん
だからガマン!!
あぶないの

たまには教室以外のところでお昼にしませんか？
うぅん気分転換にもなるしいいかも
ですよねっ
中庭とか…あと屋上ってのも良いかも…
部室はどうかなっ？
あ♥ いいですねっゲームとかもありますし♥

読書部の部室は旧校舎だから静かだしね
あそこならいつも通り正行さん♥って呼べますし
まさか正行さんの方から ひと気の無い場所を指定するとはっ
朝の覗きに対する弱味につけこむチャンス！ 問題は小園さんですが…
キュピィ
今日はお弁当持って来てないんで学食ですう
とか言ってたからお昼休みだけじゃなく放課後までノンストップで!!
結局いつもと同じような考えに

ばたんっ
あれ――今日は小園さん居ないのかな？
清水さん何か聞いて…
かあぁっ
ぷるるんっ
もー正行さんてば♥
ビキビキビキ
って何脱いでるのっ服着てよっ服!!
きゅん
むぐっ
ぎゅっ
朝からあんなに熱くてえっちな目で見られちゃって私も困ってたんですからねっ

それで 誰もいない
部室に呼ばれたら
正行さんを
満足させるしか
ないじゃないですか♥
えっいやっ
違うからっ
ラ〜ラっ♥
ぷるんっ
今日のお昼は
小園さんも部室に
来ませんからね♥
えっ
やだっうそっ
だめっ
だめだってば

…2人して
何してるん
ですか
まあ主に
清水先輩だと
思いますが
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
小園さんっ
助かった…！
いつから
そこにっ！
まったく神聖なる
読書部の部室で
いやらしい事を
するなんて！
だって
正行さんが……
言い訳は
無用です!!
はい…
この後 放課後も
呼び出されて
小園さんに説教
されました。
ガビーン
しゅん
なんで
僕までっ
第40話／おしまい

第41話

うわ――
こわーい
行方不明になった
あとから届いた
この手紙の文章!!
未解決事件
それにしても
未解決事件て
一杯ありますねえ
正直 下手な
ホラー映画観るより
怖いですね…
ヒーむ
現実というのは
恐ろしいもの……
そして何より
人間こそが
この世で一番
恐ろしいという
ことですねっ!

怖いサイト？を
見るのは
いいですけれど…
自分の部屋で
見て下さ……
一人じゃ
怖いじゃ
ないですかっ
もうねるぞ。
それとも
なんですかっ
恐怖におびえて
泣き叫べ
とでも!?
いや そんな事は
言ってませんが…
同じような
ものですよ!!

じゃあ
最初から
見なきゃ
いいのに
え――
でも半年に一度
くらいのスパンで
見たくなりません？
……そんなの
清水さんだけ
では？
正行さんも一緒に
見て下さいよっ
うわっ
ほらっ
この事件の謎の
電話とか…っ！
え――
いやですよ…
清水さんが
怖がる程の話
なんて……
まあ、

はー やれやれ
ですねえ
ふう
なんですか
なんですか
そのため息は…
こういう時に
誘われたら一緒に
見るものですよっ
そして何よりも
大事な……

チャアアーンスッ
です!!
何が……
女の子が
怖がってる時に
男らしさを
アピールしないと!!
あのっそのっ
そんな怖い顔で
ニラまなくても…

「大丈夫？」と
声を掛けて！
腰に手を
まわすとか!!
ちょっちょっと
清水さ……
むぐっ
あら♥
正行さん 睫派
かと思ったら
胸派ですか？
ちがいます！
どっちでも
無いので早く
どいて下さい

まあ
寝る時は下着は
付けてませんから
どちらでも即対応
できますよ！
…怖い話が
どうのこうのって
言ってたのに
何故そんな話に
なるんですか
早くどいて下さいよ。
そっそう言えば
そうですねっ
？

わっ
私ったら…
正行さんの
行動に流され
ちゃって…
うおいっ!!
でもでも…
こうなった以上
責任は取らなきゃ
ですよね……
少し怖いけど…
私がんばりますからっ
さあっどうぞっ
なんでだよ
清水さんの
行動の方が
怖いよっ

だいたい
もう夜中じゃ
ないですか
いい加減
ネットを
見るのはやめて
寝たらどう……
ぴきーん
あらっ♥
そんなつまさかっ
ドキッ
うべ
ま ま 正行さんの方から
ベッドへ誘ってくれる
なんて 思ってもみな
かったから心の準備が
できてないってことも
無いんですけど
こういう時は もっと
スケスケのネグリジェ
とかが良いですか？
と 慌てても
しょうがないです

本当はまだネットの海を漂いたいところですが
正行さんとのランデブー♥を楽しみたいと思います
ずずっ
まてまてまてまてなんでベッドに入ってこようとしてるの!!
ずずっ
きゅうっ

ずしっ
あううっ
だーかーらっ!!

まったく
夜中に大声
出させないで
ほしいよっ
結花ちゃんも
起きてきちゃう
かもしれないよ
ああ それなら
大丈夫ですよ♥
大丈夫？
当然
この部屋には
結界がっ♥

そして
私の部屋には
「ダミーさやか」
がいますから♥
「いますから♥」って
そんな人形？の方が
余程ホラーな気が…
仕方ないんですよぉ
私が正行さんのパソコン
借りようとしたら
結花さんが駄目だって
騒ぎだしちゃって
騒ぐ？
なんでまた…
それが
ですね…

お兄ちゃんがパソコンで何見てるかブラウザの履歴を盗み見る気でしょ！
キッ
ぷるんっ
絶対にえっちなサイトを見てるに決まってるからそれで性癖や好みの情報ひとり占めする気ね!!
それは結花ちゃんの真似なの？
——みたいに言われまして…
えっそんな事言ってたの？
ぴくん
っつーかわかるのか…
きっぱりと!!
私は「正行さんはそんなの見てない」って言ったんですが…
ぱあぁ
清水さん…

ねえ？
だいたい 正行さんが
自らのヤバヤバな性癖を
さらすなんて事
するワケありませんし
（ねえ？じゃないよ）
うお――い…
ってまあ そういう事
言うと思ってましたけど
それに そんなの
見なくても
正行さんの好みは
全て知って
ますから！
いいこいいこ
アレとかソレとか
思い出しただけで
半笑いにっ
まあ「アレ」も
「ソレ」も清水さんの
夢の中だけの話
ですけどね
（何）てんの
やれやれですよ。
そんなワケで
最近 結花さんの
監視がキツくて…
たぷんっ
それはともかく
さりげなく服はだけて
ベッドに座るのは
やめてもらえます？

僕はもう寝ますが
清水さんも適当な
トコで切り上げて
寝てくださいよ！
ぶー
ぶー
あと早く
ちゃんと服
着て下さい!!
はあい…
まだ…
ぶるる
それじゃ お先に
おやすみなさい
しゃー
おやすみです
さてと
それじゃ続きを
見ましょうかっ
ふー

二時間くらい経過。
今日はこれくらいにしましょう
ふあぁ～
たぽ
たぽ
ついつい見すぎちゃいましたよ
ふぁぁぁ
ぬぎぬぎ
朝ごはんの仕度もあるからさっさと寝なきゃ……
そろ
そろ

このあと
明け方には
結花に気づかれて
大暴れされました。

第42話

ほほう…
人形の素材になる髪とか
身に付けているものが
本人だから
手に入りやすいとはいえ
これが魔法で
出来てるとわ～
本物のおねーさんと
間違えちゃいます～
レシピを
知りたいです
ここまで精巧に
作るのは なかなか
大変な事ですよ…
見分けがつきません

はあ？ 作るのは
ともかくとして！
ふんっ
見分けは簡単に
付くってーの!!
え？ そうですか？
並んでたら
わからないと
思いますが…
並んでたら
表情とか動きで
わかるわよっ
というか 私なら
別々の部屋で
寝ていても
わかるけどね
え――でもでも
寝てたら
表情の違いとか
無い気が～

寝てたって本物からは
溢れんばかりの
いやらしいオーラが
出てるから一発ね!!
ふんすっ
失礼なっ
なるほど――
何故
納得するっ
あっいえっ私が
言いたかったのは
清水先輩は良い力を
お持ちのようだと…
それって
フォロー?
なんだかなー

まあ そこが
わかっているなら
良いんですが
えっ 良いんだ
キリッ
いやらしいオーラ
上等ですよ〜っ
びくっ
ばばーんっ
私も早く
おねーさんのように
ただれた雰囲気
出したいっ
って思って
いるんです〜〜〜
やかましい!!
くわっ
ふむん
まっ さやかが
いやらしい女なのは
置いといて……

実際
細かいところまで
良く出来てるのよ
ねぇ……
これって
命令通りに
動かせたり
するの？
立ったり歩いたり
簡単な動作は
出来ますけど…
あ―
たとえば学校に
行かせたりとかっ
そういう複雑な
行動は ちょっと
厳しいですねえ…

そういうのは
また別の魔法が
必要ですね
なるほどネェ
まあ元々結花さんの
目をごまかす為に
用意したモノですし
さすがに
着物までは。
あはは
ちょっ！
見た目重視で
作った人形なんで
あまり考えて
なかったんです♥
あんたねぇ…
そのかわり！
見た目もですが！
触感とかに
気を遣って
ますから！
どどどどん

正行さん
ちょっと良い
ですか!?
ひょい
はあ…
ひょい
ってちょっと?
清水さん?
しゅる
しゅる
まずは!!
いきなり
何するの!?
ちゃんと
手の平でギュッ
して下さい
むぎゅっ
むぎゅっ

ちょっと！
何してんのよっ
ずももっ
くわっ
何って……
正行さんに胸の
感触を味わって
もらってますけど？
ぱん
ギギギギイイイッ
早くはなれ
なさいよっ
それじゃ次に
行きますよっ
さあ早く！
たぷんっ
えっあのっ
その前に服を
ちゃんと着て……
ぐいっ

次はダミーの私を味わって下さいっ
ちょっと押さないで…
早く!!
ぐっどんっ
そこです! Tシャツめくって生で揉んで!
お兄ちゃんに何させんのよ!!
〜〜〜〜〜っ!!
ぐいっ
ぐいっ

結花さん 邪魔をしないで下さいっ 次は舌で確かめてもらうんですから!!
アホかーっ!!
お兄ちゃんがさやかなんかの胸を吸うなんて…
不公平でしょうずるいっ!!
ぱっ
やっやめてっ 麻衣ちゃんがっ
まったくなんなの……
はあ
はあ
はあ

生で揉み比べた感じはいかがでしたか？差はわかりました？
普段みたいにもっとねちねちとしてくれても♥
いや もうなんだか良くわからなかったし普段もこんな事してないし
先輩が魔法人形でも欲情できるのはさすがですけど
それを可能にさせた清水先輩の技術！さすがです
触ってみてもすべすべでふにふにで気持ち良いです～

考えてみたらすでに
お兄ちゃんをコピーして
穢らわしい真似を
してる可能性がっ!!

すぱぱぱぁっ
びくんっ
偽
この動画で正行さんを脅して言う事をきかせちゃいましょう♥
すぱぱぁん♥
ガビーン
お兄ちゃんが危ないっ!!
何が？
さあ？
はっ
あっこれってもしかしたら形態保つ為には常時魔力が必要だったりします？
さすが小園さんわかりますか！

確かにそれだと
同時に行動用の
プログラムを走らせる
のは難しいですね…
結局 正行さんの
部屋に忍び込む時に
ダミーで使うくらい
しかなくて…
ほんとやめて
忍び込まなくて
いいので！
買い物くらい
できると……
式神を使う時の
技術が使えませんか
……
……
なんだかんだで
おにーさんは
おねーさんだけじゃなくて
結花たんも狙ってる
みたいだし～～～
おにーさんの欲望が～～～
暴発したら私が身替わりに
ならなきゃ～～～って
思っていたけど～～～
コレがあれば私本人と
すり替えてしまえば～～～

いやぁぁぁっ
もしゃ
もしゃ
ガク
ガク
ガク
あ――――っ
でも分身とはいえ
自分がいやらしい事
されるのわぁ～～～っ
私は～～～～
ただ結花たんと
ラブラブしたいだけ
なのに～～～…
おにーさんは
けだもの
です～っ
なんでボクがっ！
えっなに
いきなりっ

私の人形を使って欲望のはけ口にしたじゃないですか～っ
私の妄想の中でっ!!
どひ
知らんがなっ
お兄ちゃん!!
ギギギ
僕 何もしてないでしょ!!
あ――そっか
この状態でも十分な使い方ありますね――
はあ……でもこれって精巧なダミー人形ってだけですけども……
にぱっ
水谷先輩を作ってだ・き・ま・く・ら♥

あっはっは
ま、冗談ですけど
人恋しい夜のお供に
先輩の人形があれば
…みたいな
これなら
動かなくても
全然ＯＫですし
シーン…
ってあら？
みなさん
どうしました？
むにゃ
さやかも麻衣も
気付いてなさそう
だったのに
要らん事をっ
ギリギリ
ぎゅーん

考えてみたら
自分のダミーより
正行さん人形の方が
楽しい感じですねっ
にへっ
どくん
どくん
考えてみたら
結花たん人形
作る方が
楽しいです～っ
にや
にや
ドキ
ドキ
ドキ

すごく楽しそう♥
ぽわわ
わわん
全然楽しくないよ…
ちっ
というわけで人形の素材になる髪とか早く下さい今すぐっ
はあ
ずばっ
ずるっ私にもっ！
なぁ
絶対やだよっ
だあっ
結花たんの…
なんですかっ私のダミーにあんな事しておいて!!
お兄ちゃんの部屋入っていいよね!?
たぽん
あっ新しい人形を作るのは禁止!!
けち!!
ありゃりゃ…いらん発言をしちゃったみたい
何故!?
結花たんの部屋でアイテムゲットしましょう～～～♥
たっだーっ!
麻衣ちゃんは この画後結花ちゃんに阻止されいっぱい怒られたみたい
第42話／おしまい

第43話

あれ？
みぃ～～ぎゅぅ～
しまった
着替えを
持ってくるの
忘れてた……
きゃーん♥
ぱんつかしてた…
清水さんに頼もう
にも 買い物に行く
って言ってたし…
っつーか 下手に
頼んだら何されるか
わからないからな…
買い物から
帰ってくる前に
素早く部屋へ……
カチャ
ふぁ～～～～
ただいま
です～

は――
暑かったあ～
正行さ――ん
今朝 食べた
がってたアイス
買ってきました
よ～～～～
バタン！
タイミング
悪すぎる…っ
シャワーでも
浴びてるの
かしら
ビクッ
まずい！ ここは
ちゃんとした返事を
早くしないと……
あらシャワーですか
それなら私も汗
かいちゃったので♥

せっかくですから
流しっこ
しましょう♥
ぴくんっ
ぬるっ
ぬるっ
もにょ
もにょ
もにょ

…という事に
なりかねない!!
うむむ
とは言え
このまま黙って
いたらいたで…
汗かいたし
シャワーでも♥
たぽぽーん

…で 結局
同じ展開が
待ってることにっ
うおおおおおおおっ
ああっ何か
上手い返事の
仕方は無いかなっ
正行さん～？
お風呂場
ですか？
ひゃいっ
しまった
考えなしに返事をっ！
今 コンビニでアイス
買ってきたんで
お風呂から出たら
食べて下さいね♥
はっはいっ

な なんだ…
疑ってごめん
清水さん
ほっ
ガビーン!!
ってパンツだよっ
ハダカで部屋まで
戻らなきゃだよっ
うーん
清水さんは台所に
いるっぽいから…
カチャ
素早く階段を
上って僕の部屋へ
入れば……っ
そ〜
見つからない
はずっ!!
風呂
台所
トイレ
GO!!
正行さん!?
びくんっ
きゃ♥
っていきなり
見つかった!?
それじゃ
レッツゴー!!
さささ
しゅたたっ

暑いのは解りますが
自宅だからって裸で
うろうろするのは…
がおっ
ぷるるるっ
いやっそのっ
あっ
違うんだっ
するとっ 私を
誘い込むための
罠ですかっ
くわっ
そんなワケ
無いでしょ!!
えっ!? じゃあ
誘い込むどころか
この場で即押し倒す
為に裸で待ち伏せを!?
ドキッ
なんで
いやらしいことを!
なんでだよ!

とにかく！
部屋に戻るんで
どいて下さ……
ぐいっ
あ…
ヨロッ
むにゅん
きゃあっ
ああん♥
正行さん…っ♥
もにゅもにゅっ
〜〜〜っ!!

もう～～～
正行さん
たら♥
わっ
ばばっ
ばばっ
ごっごめん
清水さんっ
あっ
だめですよ
そんなに動いたら
タオルが…♥
ぴんっ
ふぁさ～
ぴくっ
あうっ
ちょっと
そこはっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴく

あっ
すっすみませんっ
でもタオルを押さえて
ないと 正行さんのが
見えちゃいますし…っ
手はなして
いやいや！
タオルなら僕が
自分で押さえれば
いいんだから！
たっ確かにこんなに
固くなっていたら
私が手を離しても
タオルがちゃんと
引っかかるかも…
ななな
何言ってんの!?

ただいま～
やれやれだわ
はひ――っ
暑いわねぇ～
早くシャワー
浴びたい…
ぶすいよ、
ちっ
とりあえず
そこの部屋へっ
えっでもっ
はわっ
いいから
早くっ!!
はっはいっ
はわわっ

……結花さんは
お台所でジュース
飲んで涼んでる
みたいですね
アイスかしら？
それじゃ
今のうちに
僕は部屋に
戻りますから…
きっ
だめですよ！
そんな丸出しの姿
結花さんに見られたら
大変です!!
正行さんの大切な所を
隠すために私のスパッツを
差し上げますから
コレを穿いて部屋へ…
ノー
センキュー!!
ひしっ
どきっ
どきっ
にっこり
またまた♥
遠慮しなくても
良いんですよ
遠慮じゃ
ないから!!
ぴくっ

そんな事したら
清水さんのが
見えちゃうでしょ!!
大丈夫ですよ!
上着でちゃんと
隠せますから!!
じゃーん
ぷるん
見えてるよ!!
隠せてないよ!!
ぷるぷる
さあ正行さん
私が脱がせて
あげますから♥
ぴとっ
何故また!?
肉乏っ!!
ちょっと
清水さん
やめてってばっ
ぐい
ぐい
うるさいわね
んん~?
ぷるぷるぷるぷる

ばばんっ
なんなのっ
うるさいわよっ
って何しとんじゃあ!!
あ。
うう…
しくしく
ぷるるん
おまえっ
あんた
お兄ちゃんに何
穢らわしい真似
してんのよっ!!
わっ
はは
これは正行さんが
裸で家の中を
うろうろしてた
せいで…
この後 清水さんは
正行に一週間
タッチ禁止の罰が
与えられたそうです。
第43話／おしまい

それにしても
6年連載してたのに
季節のイベントって
あまり無かったわねえ
実は学校行事も
いろいろあったん
ですけど……
特に記憶に
残るような出来事は
無かったような…
正行さんっ何を
言ってるんですっ
最終話
描かれてなかっただけで
学校でのイベント
だけでも 色々あったと
思いますが!?
ん――?

ばばっ
林間学校とかあったじゃないですかっ
りんかんがっこう…なんだっけ？
ぷん
ぷん
ホント忘れっぽいですねえっ！
びくんっ
朝の森でドッキリ♥事件ですよ!!
あ…っ いやでもそれは……

な――にが「でもそれは…っ」ですか！
「朝イチのミルクをいただきます♥」って言葉忘れませんよっ
れろ
たぷ
言ってないよねっそんな事言ってないよねっ!!
うおおお
ああっ
…という正行さんの心の声を聞きました
だから事実にウソ混ぜるのやめて下さいよ…
まだかよ
じと
やっぱりお兄さんて品性下劣ですよねぇセリフが基本的に下品です～
どこがっ
麻衣ちゃん今の話聞いてた!?
そういうのでしたら確かに私にも覚えがありますね

美化委員会で
公園の
ボランティア清掃中に
私の服に毛虫が
入っちゃって…♥
ちょっ!!
小園さんっ
本当ですか?
聞いてませんよっ
あっ
服を脱がされて
しまったのは口止め
されてたのにっ
すみませんっ
なんで そんな
言い方するの!!
…否定は
しないんですね
わっわざとじゃ
ないから…ねっ
学校行事と言えば
文化祭の前日に
あったじゃないですか
おもいだしましたよっ

おばやし
お化け屋敷に忍び込んで先輩達えっちな事してたじゃないですか！
あーっもうっ私もお兄ちゃんと同じ学校に行ってれば えっちな事され放題だったのに!!
ちょっと結花ちゃんあまり過激な発言は…っ

そういえば文化祭の
一般公開の日に
結花たんと一緒に
遊びに行ったら…
わな～
わなわな
ぴくっ
結花たんがトイレに
行ってる隙にお兄さんに
辱めを受けましたよ～
えっでも
あれはっ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
麻衣ちゃんが
食べ歩きして
苦しくなった
からって
勝手に横にっ
ぎゅん
あ――…
あったあった
先輩ってば麻衣さん
ガン見してた
はっ
そういえば麻衣さんの
スカートも脱げて
半裸でしたねえ
ぴく

あ――っ
悔しい悔しいっ
悔しいから
最後くらいは
私とお兄ちゃんの
ラブシーンで
終わるからっ♥
ば♡
ちょっと！
結花ちゃんっ
もぐっ
何すっとぼけた事
言ってんですかっ
むき
人前でするなんて
はしたないっ
ズズズズズズズ
お兄さん……
プッコロです…

私のものよっ
ですっ
ぷるぷる
たぽぽん♥
正行さんが嫌がってますよっ
先輩おちついてっ
むぎゅ
ぷにっ
ぷにっ
あんたが離れなさいよっ
お兄さんに呪いあれ!!
みんないい加減にしてくれ〜っ!!
たーすーけーてー!
まあ最終回でもいつもと同じ感じのオチでした。

最終話／おしまい

おまけページ。

なんですか
僕に用事って…
大きな声を
出さないで！
みんなに聞こえ
ちゃいます!!
はぁ
いいですか 正行さん
この手の漫画では
最終回で
主人公とヒロインは
結ばれるのが相場です
まったくもって
そんな事はない
と思います
もっとはっきり言うと
正行さんと私は今から
本当にえっちをする事が
約束されてるんです

そっ
そんなことって…
それじゃ私が
間違っているという事…？
そうですよ！
どう考えても
間違ってますよ!!
何も今すぐ私を
妊娠させろと言ってる
わけじゃないのにっ!?
は
最終回も終わった
からってドギツイ表現
やめましょうよ
私っ 第1話の時から
その事を考えて
ずっと下着をつけずに
がんばってきたのに!!
ぷるぷる
たぷん
ぽよん
お話的に考えて
これって最後に
2人で新たな生命を
芽吹かせるという
伏線だったと
思いますよ！
知りませんよ…

本当は正行さんのご両親と「最終回までに孫の顔を見せる」って約束してたのに…
ぴくっ
がばっ
そんなの聞いてませんよ!!
最後の最後に明かされる衝撃の事実!!
やかましいっ
ぷに
衝撃の事実その2～あと　私と正行さんは実は赤ちゃんの時から許嫁だったのですよ♥
最後の最後までそういうデマを流すのやめて下さい！
そんなコンナでこれにて本当に終わります

あとがき。

というわけで最終巻の最後まで
見ていただいて有り難う御座いました。

どーでもいい感じの日常における
掛け合い話に6年もお付き合い
いただいた読者の皆様には
感謝しても感謝しきれません。

んーなんか他に書くことあったかな。
大体3巻までに言いたいこと
書いちゃってるな。

次の作品はどういう形になるか
まだわかりませんが再びお会い
できたらと思ってます、ハイ。

……次は漫画描く前にキャラ設定とか
世界観みたいなもんを考えてから
描くようにしたいと思います(笑)

2014.09
巻田佳春

『れすきゅーME!』第④巻／完・完結

Champion RED Comics
チャンピオンRED コミックス

れすきゅーME（ミー）！4

2014年11月1日　初版発行

著　者　巻田佳春（まきたよしはる）
©Yoshiharu Makita 2014
発行者　秋田貞美

発行所　株式会社 秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座 00130-0-99353

印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

（禁／無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載）

ISBN978-4-253-23446-7

デジタル版　2014年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com

eBOOKで
快適読書生活

http://www.ebookjapan.jp

Digital Distributor
eBOOK Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp